

心を通わせ合って、「We Will Win!～私たちは、勝つ!～」

We will win !— 明智光秀ゆかりの地、岐阜県恵那市山岡町の人たちが、紫、黄、白、赤など7種類の異なる稲で描いた「田んぼアート」に添えられた文字。今年は、新型コロナウイルスの終息を願って、光秀がウイルスを真っ二つに斬る様子が見事に描かれています。デザイン、測量、苗の植え付け、水の管理…この絵が田んぼに現れるまでに多くの方々が心を通わせ合って取り組まれたことが想像され、込められた思いがひしひしと伝わってくるニュースでした。



この初夏、すでに退職された先輩の先生から、絵手紙をいただきました。赤紫と藍で美しく描かれた花菖蒲に添えられた「御身体 大切に」という言葉に、心がとてもあたたかくなりました。

直接会って言葉で伝えたり、大勢で集まって盛り上がったり…これまで私たちがあたりまえにしてきたことが、今はできにくくなっています。でも、田んぼアートや絵手紙を見て心があたたかくなるように、私達は絵や文字を用いて伝え合うことができます。ですから今こそ、相手に合うコミュニケーション方法を選んで、心を通わせ合うことが大切であると感じています。

9月21日は敬老の日。この夏会えなかった人への葉書や手紙は、心を通わせるためにとてもいい方法だと思います。葉書や手紙はどの年代の方にも馴染み深く、手元に置いて何度でも読み返すことができるから、素敵です。



さて、稲作は、種籾(たねもみ)をまいてから刈り取りまでおよそ5～6か月かかります。まだ肌寒い早春に始まった田んぼアートも、猛烈な暑さに見舞われた夏を経て、まもなく収穫の季節。

「We Will Win!」の文字が刈り取られるまでに、何とか終息の兆しが見えないものかと願うばかりです。

2学期も感染防止に努めるとともに、みんなの心が通い合う場を工夫して、授業や学校行事に取り組んでまいります。まだしばらく厳しい暑さが続くと言われていています。ご家庭におかれましては、子どもたちが「食事・睡眠・排便」等のリズムを整え、「We Will Win!」の強い気持ちで過ごすことができますよう、ご理解とご協力をお願いします。

学校長 田中 典子

熱中症対策のお願い

今年の夏は例年よりも気温が高く、暑い日が続いています。感染症の予防も必要ですが、熱中症にも十分に気をつけたいといけません。そこで、次のことをお願いいたします。

- ①水筒を毎日必ず持たせてください。体育大会の練習等も始まりますので、多めのお茶やスポーツドリンクをご用意ください。
- ②飛沫感染予防のため、登下校中もマスクは原則着用としますが、気温や体調により健康上の支障をきたすことが考えられる場合はマスクを外しても構いません。マスクを外した際は、人との距離を確保し、会話を控えるようお願いいたします。



スクールカウンセラー(高木先生)の訪問予定日について

8月…25日・31日
9月…1日・8日・15日・29日
相談希望の方は予約をお願いします。
☎…072-365-0071(狭山中)



事務より

9月の学校諸経費振替日は10日です。

なお、9月より給食費の徴収が再開されますのでよろしくをお願いいたします。



|